

ソート・リーダーシップ・エグゼクティ

ブ・

サマリー (Red Hat が Forrester Consulting

に委託) 2018 年 10 月

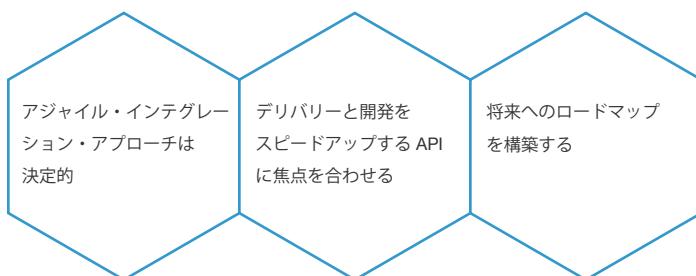
アジャイル・インテグレーション はデジタル変革を推進します

アジャイル・インテグレーション — インテグレーション技術、アジャイル・デリバリー技術、およびクラウドネイティブ・プラットフォームの組み合わせによる、ソフトウェア・デリバリーのスピードとセキュリティの改善 — は、デジタル変革の成功にとって決定的な基本です。現時点で、統合戦略がアジャイル・デリバリーチームをよく、または非常によくサポートしていると自己申告した会社 — つまり常に必要時には統合が既に為されている会社 — は「成功している」とみなし、現時点での統合戦略が統合戦略をまったくサポートしていないか、またはサポートが平均に満たない会社は「成功度が低い」とみなしました。本調査は、成功している会社が、アジャイル・プラクティスに焦点を合わせ、アジャイル・インテグレーション戦略によってアジャイル・デリバリーチームをサポートする習慣を構築するための対策を講じていること、つまり新規およびレガシーのアプリケーションおよびアーキテクチャーを組み合わせていることを示しています。

主な調査結果

Forrester の調査では、以下に挙げる重要な発見がありました:

- アジャイル・インテグレーション・アプローチは決定的。アジャイル開発者は、マイクロサービス、DevOps、およびデジタル変革プラクティスの成功をサポートする API のような独立した統合フローを作ることが可能です。これは会社が、新規およびレガシーの範囲にわたるアプリケーションの統合をサポートする習慣を構築したときにのみ、可能になります。
- デリバリーと開発をスピードアップする API に焦点を合わせる。十分にデザインされたビジネス API により、ビジネスモデルとプロセスへの迅速な再構成が可能になります。API は provide ソフトウェアベースのビジネス・ビルディングブロックを提供し、ビジネスの迅速な再構成を可能にします。成功している会社は、その外部 API による開発チームにハイレベルの専門性を達成しています。
- 将来へのロードマップを構築する。成功している会社は、統合戦略を最新化して顧客を喜ばせるために出資しています。このプロセスの一部には、統合戦略とデジタル変革とを全体として連携させることができます。これにより、統合とビジネスの結果とのつながりを測定するための基準が得られます。



Red Hat から委託されたソート・リーダーシップ調査『デジタル変革の成功にとってアジャイル・インテグレーションは決定的』の結果のサマリー。

調査手法

本調査で Forrester は、API 統合戦略を評価するため、北米、英国、フランス、ドイツ、インド、および中国におけるアジャイル開発戦略の意思決定者 300 人にオンライン調査を行いました。参加者には、アジャイル API 統合戦略に対する現時点でのアプローチ、成熟レベル、および将来の計画について尋ねる質問が配布されました。調査は 2018 年 4 月に開始し、2018 年 5 月に完了しました。

すべての調査結果を見るには、ここをクリックしてください。

アジャイル・インテグレーションは成功を推進します

ビジネスの変化スピードに合わせるため、会社にはアジャイル・インテグレーション・アプローチが必要です。拡大する顧客の期待に応えるため、ビジネスには機転がきくこと、およびすべてのデータソースとシステムにわたる深い統合を有することが求められます。成功している会社は統合をビジネスの結果に結び付けていますが、成功度が低い会社は、戦術的なニーズ、例えばデータ容量の増大、およびリアルタイムでのデータ更新に焦点を合わせています。成功している会社は、以下に挙げるような様々な方法による組織全体のアジャリティに出資しています：

- › **API に焦点を合わせる。**成功している会社は、成功度が低い会社よりも多くの API、例えばイベント主導型 API から外部 API、およびサードパーティ開発者の使用に課金できる API を構築しています。一方で成功度が低い会社は、内部 API と API を消費する開発者ポータルでの文書化のみに焦点を合わせており、外部 API の構築には至っていません。これはそのような会社が作業しなければならない莫大な量のデータを制限するのみではなく、開発者の内部的な障害にもなります。API が多くなるほど、成功するビジネスは機転がきくようになり、その会社の開発者は様々な技術、インフラストラクチャ、および環境にわたるアプリケーションを容易に構築でき、内部のビジネスサイロは破壊されることになります。
- › **アジャイル・ソフトウェアの開発プラクティス。**開発チームの 75% 以上がアジャイル・ソフトウェア開発プラクティスを有しているのは、成功している会社では成功度が低い会社に比べて 2 倍です (図 1 を参照)。アジャリティを優先させ、新しい技術とデジタル崩壊を採用する習慣を作り上げることは、アジャイル・プラクティスを行うすべての開発者を力づけます。アジャイル・プラクティスの習慣を構築している会社は、広範囲にわたる新規およびレガシーのアプリケーションを、伝統的な統合アーキテクチャーによって組み合わせ、統合します。このような習慣的発展の一部には、正しい技術に出資して、アジャイル開発プラクティスをサポートすることが含まれます。デジタル変革の成功には、アジャイル・デリバリー・チームをサポートする技術の選択と使用が決定的です。
- › **マイクロサービスの使用。**成功している会社がマイクロサービスを使用している傾向は高くなっています (成功度が低い会社が 31% であるのに対し、44%)。マイクロサービスは、カスタムコードと共に働いて混合された開発・統合プロジェクトを作ることでレガシー・アプリケーションに新しいビジネス論理を加えることができ、ビジネスがアクセスできるデータアレイをさらに開くことによって、アプリケーション開発と統合ライフサイクルにわたって開発者をサポートします。成功している会社におけるアジャイル開発戦略の意思決定者は、これを戦略的決定的な部分とみていました。成功している会社の 49% は、自身の将来の統合戦略が、従来の統合製品とクラウドベースの新規インテグレーション・プラットフォームとのハイブリッドミックスを用いたアプリケーション統合を達成すべきであることに同意しています。

図 1

「あなたが知る限りで、あなたの会社の開発チームの何パーセントがアジャイル・ソフトウェア開発プラクティスを使用していますか？」

■ より成功している会社
■ 成功度が低い会社

すべてのチームがプラクティスまたは使用 33%
9%

ほとんどのチームが使用 (約 75%) 60%
38%

半分のチームが使用 5%
35%

いくつかのチームが使用 (約 25%) 2%
17%

使用しているチームはない 0%
1%

ベース: 世界的企業におけるアジャイル開発戦略の意思決定者 144 人

出典: 2018 年 5 月に Red Hat からの委託により Forrester Consulting が実施した調査

成功しているビジネスによって描かれた ロードマップに従いましょう

アジャイル・インテグレーションとアジャイル開発とを混合することにより、成功している会社は、コンテナ・プラットフォームおよびクラウド戦略を含む新技術にわたくて、開発チームをより良くサポートすることが可能です。同様に彼らの顧客は、頻繁にアップデートされるアプリケーションや、関連データと共に提示される情報に喜びます。

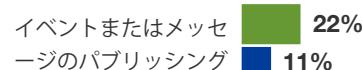
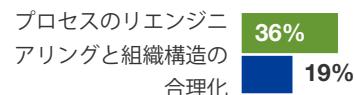
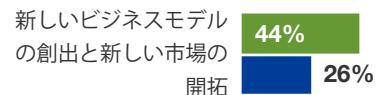
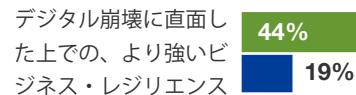
成功している会社は以下に挙げることを行っています:

- › **統合戦略のすべての状況を評価する。**全体的に、成功している会社は、統合戦略に関するすべての状況を評価して成功を測る傾向が強いようです。最も重要なことに、彼らは統合への努力をビジネスの結果に結び付けています。これらの成功している会社は、デジタル崩壊の創出、ビジネスプロセスのリエンジニアリング、および新しいビジネスモデルの創出/新しい市場の開拓に焦点を合わせていますが、成功度が低い会社は、ソフトウェア開発のスピード改善のような戦術的努力に多く焦点を合わせています。
- › **統合のゴールとデジタル変革のゴールとを連携させる。**成功している会社は、統合戦略が全体、つまり全体的なデジタル変革戦略の一部であることを理解しています。これらのビジネスは、デジタル変革戦略を推進するものとして、拡張性、セキュア・コミュニケーション・チャネル、および新規 API またはサービスを素早くデプロイする能力を含む、重要な能力を特定しました。次に、彼らはその能力を駆使して統合戦略を奨励し、スキルと優先度の好循環を作ります。

図 2

「統合戦略の成功をどのように評価していますか?」

■ 成功している会社
■ 成功度が低い会社



ベース: 世界的企業におけるアジャイル開発戦略の意思決定者 144 人

出典: 2018 年 5 月に Red Hat からの委託により Forrester Consulting が実施した調査

本調査の結果をすべてお読みいただくには、『デジタル変革の成功にとってアジャイル・インテグレーションは決定的』と題された、Red Hat から委託されたソート・リーダーシップ・ペーパーをご参照ください。

プロジェクト総括責任者:

Sarah Brinks,
Market Impact Consultant

研究協力者:

フォレスターのアプリケーション開発デリバリー
リサーチグループ

FORRESTER CONSULTING (フォレスター・コンサルティング) について

Forrester Consulting は企業リーダーがその組織を成功に導けるよう、独自の客観的なリサーチベースのコンサルティングを提供しています。短期の戦略セッションからカスタムメイドのプロジェクトまで、Forrester Consulting のサービスは、クライアント固有の事業課題に専門知識と経験を適用するリサーチアナリストからクライアントに直接提供されています。詳細については、forrester.com/consulting をご覧ください。

© 2018, Forrester Research, Inc. All rights reserved. 無断複製厳禁。本書の内容は、利用可能な最良の情報源に基づいています。ここに記した見解はその時点での判断を表すものであり、変更される場合があります。Forrester®、Technographics®、Forrester Wave、RoleView、TechRadar、および Total Economic Impact は Forrester Research, Inc. の商標です。その他の商標の所有権は各所有者に帰属します。詳細については、forrester.com をご覧ください。[E-38093]